

佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
We bデザイン論 Theory of Web Design		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	講義		選択	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
We bプログラミングⅠを必ず履修することかつ、Photoshop演習またはIllustrator演習を必ず履修すること				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
We bプログラミングⅡ				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
亀田和則		講義棟3 F	月曜日	授業中に指示します
授業の概要				
近年はCMSの登場によりWebの知識がなくても、与えられた入力フォームにテキストや画像を登録し用意されているレイアウトの中から目的のものを選べば簡単にWebページを作成することができる。 この授業ではWebデザインのワークフロー（企画立案、サイトマップの作成、ラフレイアウトの作成、レイアウトとパーツの作成、コーディング）について説明し、Webページのレイアウトおよび配色の目安について学習し、Webデザインの応用力養う。				
授業の到達目標				
①サイトマップとは何か、②ラフレイアウトとは何か、③コーディングとは何か、について説明することができるようにする。 ④Web配色のルールに従って配色することができるようにする。 ⑤IllustratorまたはFireworksを用いてラフレイアウトとレイアウトを作成し、さらに配色することができるようにする。				
授業の方法				
基本的にはプロジェクトを使用した講義形式である。また、授業の理解度を把握するための課題や先生がWebの発注者となり学生にWebページを設計させる。				
学習の成果				
与えられたイメージに適合するレイアウトと配色を有するWebページのデザインを作成することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス（学習成果、成績評価）			
第2回目	1 章：Webデザインを行う前に			
第3回目	2 章：レイアウト			
第4回目	3 章：文字			
第5回目	4 章：画像（Photoshopを使用）			
第6回目	4 章：画像（Photoshopを使用）			

第7回目	配色（Webデザインに求められる色とは、Webユーザビリティと色、Webアクセシビリティと色、ビジネスとWebサイトの配色） 課題）嫌われる配色のWebサイトを探す⇒次回の授業前までにメールで提出
第8回目	Webサイト配色のための基礎知識（CMYK、RGB、HSB、配色の方法、色彩の心的効果）
第9回目	色彩の設計（配色の目的を定める、使う色と使わない色、ベースカラー、サブカラー、アクセントカラー、補助色、配色のフローチャート）
第10回目	配色の実際
第11回目	IllustratorまたはFireworksで配色（Webデザインをする上で教員から与えられたレイアウトに対して配色を考える）（中間試験）
第12回目	IllustratorまたはFireworksで配色（作品の提出）（中間試験）
第13回目	IllustratorまたはFireworksでレイアウトと配色（Webデザインをする上で教員からテーマを与え、このテーマに合うレイアウトと配色を考える）（期末試験）
第14回目	IllustratorまたはFireworksでレイアウトと配色（作品の提出）（期末試験）
第15回目	解説
成績評価の方法と基準	
評価の領域	割合 評価の基準
授業参加態度	
レポート	10% 「嫌われる配色のWebサイトを探す」に対して満点となる条件は、「該当すると判断した理由が的確であり、期限内に提出した」である。
調査報告書	
小テスト	
中間・学期末試験	90% 採点の配分は中間試験が40%、期末試験が50%である。それぞれの試験で満点となる条件は「配色やレイアウトを選択するプロセスがしっかりしていて、イメージ通りの配色やレイアウトになっている」である。
発表内容（態度含む）	
その他	
教科書と参考図書	
教科書：「だれでもWebデザインができる本」（エクスナレッジ） ※必ず購入し、第一回目の授業から持参すること。 参考図書：「カラーイメージチャート」（グラフィック社）、「効果的に伝えるWeb配色標準デザインガイド」（毎日コミュニケーションズ）	
履修上の心得・ルール	
なし	